

三刀屋こども園 1月の活動の様子

1月後半の様子をお伝えします

栄養教諭さんの園訪問（年長児）

16日（金）に5歳児を対象に中央学校給食センターの栄養教諭の伊藤先生に来ていただきました。小学校になったら実際に使う食器やトレーを見せていただき、こども園で使っている食器よりも大きいことが分かり、期待に胸が膨らんだ様子でした。お話の中で素敵な1年生になるためには、姿勢と食器（持つこと、おくこと、きれいにすること）の2つが大事であることを教えていただきました。

また三刀屋小学校の1年生さんの給食時の様子を、写真で見せていただきました。写真の中の1年生さんの姿に刺激をもらい、その日から自分たちで食缶や食器を配膳室まで運ぶようになりました。

伊藤先生から「栄養のバランスを考えて作っています」というお話も聞きました。給食センターの方に感謝しながら、毎日の給食をいただきたいと思います。



永見窯さんの陶芸教室（年長児）

20日（火）永見窯の永見克久様に来ていただき、陶芸教室をしました。三刀屋こども園では、毎年この時季に年長児の修了記念として、この陶芸教室をしています。

最初に永見さんから「楽しんで作ってください」とお話がありました。永見さんが持ってきてくださった粘土を、一人一人思い思いにこねていきました。お皿や、好きなキャラクターなど自分が作りたいものを一生懸命、形にして作りました。

出来上がったものはしばらく乾かしてから窯で焼いてもらい完成です。この日以降も、ちゃんと乾いているか様子を、時々永見さんが見に来てくださっています。地元の文化に触れ、世界に一つしかない自分で作った焼き物は、この先ずっと宝物になることと思います。



3学期になり、自分たちの好きな遊びを、友達と一緒に楽しんでいます。コマ回しや大縄跳びなどをする元気な声や掛け声が園内に響いています。

また、3、4歳児クラスでは「カラオケ大会」の遊びを楽しんでいて、普段歌っている歌や、演歌、最近の曲に合わせたダンスなど、自分の好きな歌やダンスをのびのびと楽しんでいます。楽しい毎日を過ごしています。

